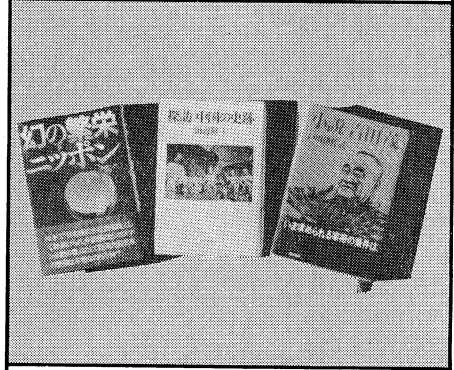


成人の日におくる 一冊の本

県立図書館館外奉仕課長
赤座 信道



図書館コーナー

ここ三年程、「成人の日におくる一冊の本」として、全国の読書施設関係者がリストアップしたもののの中から、十数点を紹介していたが、今年は若人が、現代社会に生きて行くのに一読してほしいと思うものを、更に範囲を広げて、この一年間の出版物から紹介する。

行政改革 島 恭彦等編 青木書店 一八〇〇円。臨調「行革」の本質を分析し真の行革を提示。

子育て十年子別れ十年 俵 萌子 あづき書房 一二〇〇円。我が子の成長と親ばなれの悩み、喜びを描く。

エサ米 —その思想と栽培— 飼料米情報センター編 家の光協会 九八〇円。農政への逆逆児エサ米の思想と多収への条件。

土があって私がある 原田 津

家の光協会 九八〇円。土を愛し、農に生きる33人の生き方を描く。

寺田寅彦覚書 山田一郎 岩波書店 二五〇〇円。寅彦の人生のドラマと文学を克明に辿る労作。

昔話と日本人の心 河合隼雄 岩波書店 二〇〇〇円。日本人の心の固有のあり方を見事に浮彫する。

核戦略の曲り角 豊田利幸 岩波書店 二〇〇〇円。核戦略の現状を平易に解説。市民必携の書。

日本経済の実像とゆくえ 宮崎 勇 岩波書店 二〇〇〇円。揺れ動く日本経済の実像を理性的に見なおす。

探訪 中国の史跡 田辺昭三 角川書店 一四〇〇円。中国の歴史の旅の新しい案内書。

愛子の新・女の格言 佐藤愛子 角川書店 九八〇円。自らの教訓を織

りまぜて編んだ新・女の格言。
小説 吉田茂 戸川猪佐武 角川書店 九八〇円。なぜ今吉田茂？求められる宰相の資質は何か。

意識心理学への道 戸川行男 金子書房 一八〇〇円。人間・精神・意識とはを学として問い明かす。

開かれた大学へ 斎藤謙淳等編 ぎょうせい 一八〇〇円。大学の解放及び大学教育改革の進展を詳述。

例解文章ハンドブック 塩田紀和等編 ぎょうせい 二五〇〇円。具体的なケースに則して文章表明のコツを解説。

戦前・戦中・戦後 武見太郎 講談社 一六〇〇円。日本の中核の場で立ち合った歴史的証言。

激論・ニッポンの教育 小田 実 講談社、一二〇〇円。教育危機の最大問題点を各分野代表が激論。

さらば何でも東京病 宮沢 弘 講談社 一五〇〇円。地方の時代の到来と地方都市の魅力語る。

時代の流れをどう読みとるか 竹内 宏他 講談社 一一〇〇円。明日を見通し、現在を考えるヒント発想。

幻の繁栄ニッポン ウオロソフ 講談社 一三〇〇円。今日の日本の経済的優位は本物なのだろうか。

ガン宣言 松岡寿夫 講談社 九八〇円。NHK TV感動の誌上再現。

すこし枯れた話 高橋義孝 講談社 一〇〇〇円。粹人教授として名高い九大名誉教授の手による粹な書。

法律家として人間として 奥野彦六 三一書房 二〇〇〇円。元東京弁護士会長の滋味あふれる好随想集。

私の国士哲学 原沢東吾 三一書房 一六〇〇円。列島改造論に対決する市民の都市・村落論。

新人を育てる —企業こそ人間教育の主役— 池沢章雄他 産業能率大出版 一二〇〇円。過保護と甘えを排し自律できる新人への道は…。

人生の大学に卒業はない —ビジネスマンの行動指針六十一— 産業能率大出版 一二〇〇円。組織人として仕事にいかに取り組むかを説く。

日本の教育 ドイツの教育 西尾幹二 新潮社 八〇〇円。ドイツの教育を合わせ鏡にした日本の教育論。

文明が衰亡するとき 高坂正堯 新潮社 八五〇円。文明衰亡の姿に通商国家日本の未来を探る。

問ひ質したき事ども 福田恒存 新潮社 九五九円。報道、防衛、憲法言論、文学を論じた八編。

文科系にもわかる日本の先端技術入門 青柳 全 実業之日本 一一〇〇円。現場第一線の著者が簡潔解説する科学入門書。

